

| | |
|-----------------------------------|----|
| ・巻頭言 …… Boys, be aggressive …………… | 1 |
| (東京大学名誉教授・農学博士) 今村奈良臣 (高校4期) ——— | |
| ・ひと …………… | 2 |
| 藤田 隆司 (高校11期) ——— | |
| 佐藤 直司 (高校22期) ——— | 4 |
| ・在京大分中学・大分上野丘高校同窓会 ——— | 6 |
| ・在校生のページ ——— | 7 |
| ・部会だより ——— | 19 |
| (大中・第一高女・第二高女・碩友会・高校) | |
| ・音楽部OBだより …………… | 45 |
| 宮本 修 (高校17期) ——— | |
| ・全体理事・評議員会会議録 (平成18年度) ——— | 48 |
| ・高校部会理事・評議員会会議録 (平成18年度) ——— | 49 |
| ・高校部会臨時理事・評議員会会議録 (平成18年度) ——— | 50 |
| ・同窓会役員名簿 ——— | 51 |
| ・お知らせコーナー ——— | 57 |
| ・編集雑感 ——— | 58 |

表紙の言葉

大中58期 甲斐郁朗

棚田地域は食料の生産はもとより水資源のかん養・洪水防止・土砂流域防止・保健・休養の場など様々な機能を発揮しています。棚田は農家の絶え間のない営みとその地域にある自然とが見事に調和して形づくられたものであります。これを維持し支えていくためには、農家だけでなく地域に住む様々な方々、都市に住む方々にも棚田地域に対するより一層の理解を深めてもらいたいと考えています。

表紙写真は「内成棚田」の田植えシーンを撮影しました。場所は別府市大字内成で別府市志高湖より南に車で10分位の地区です。規模は42畝・約千枚田です。

「日本棚田百選」には内成棚田を含め、県下より六地区が認定されています。山麓や丘陵地など自然傾斜を利用して造られた水田を「棚田」と呼びます。地形が急峻であることから農作業に多大な労力を強いられ、高齢化が進んでいるのが現状です。棚田の美しい景観は見る人のこころを和ませてください。豊作を祈る農家の気持ちを伝えたいと思い「見回り」の棚田を撮影しました。